

2023年2月7日

日本船主協会 企画部広報室

～海運の重要性を学校教育の場で～
全国小学校社会科研究協議会研究大会（熊本）にてブースを出展

当協会は、日本の暮らしと産業を支える海運をはじめとする海事産業の重要性を学校教育において取り上げていただくよう、商船・海事施設等の見学会や出前授業などに取り組んでおります。

今般、2月2日（木）に、日本海事広報協会および九州海事広報協会と協力し、全国小学校社会科研究協議会研究大会（熊本大会）の会場内にブースを出展し、出前授業、商船の見学会の様子や当協会制作コンテンツ等を紹介するとともに、各種関連資料を配布しました。なお同大会には小学校（社会科）の先生約300名が出席しました。

前回の札幌大会に引き続き、連続してのブース出展となったこと、コンテナ模型を活用した授業実践をアピールしたこともあり、多くの先生方にブースを訪問していただきました。先生からは、「新たに海上輸送を教える必要がでたので資料を頂けるのは助かる」「HPから各種データを利用することができるのは有り難い」などのコメントが寄せられました。

今回は11月に東京大会が開催されますので、引き続き先生方との関係構築に努めてまいりたいと思います。

当協会は、今後も海事関連諸団体などと連携しながら、先生方への継続的なアプローチなどを通じ、海事産業をより教育に取り上げてもらえるよう広報活動に注力してまいります。



以上